

暮らしの数だけ  
理想のインテリアがある。



SANGETSU

株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

# 日装連新聞

発行所

日本室内装飾事業協同組合連合会

Japan Interior Decoration Association (JIDA)

☎105-0003

東京都港区西新橋3-6-2西新橋企画ビル8F

Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊 毎月15日発行  
購読料 年間2,400円 1部200円

## 日装連・(公財)日本防災協会

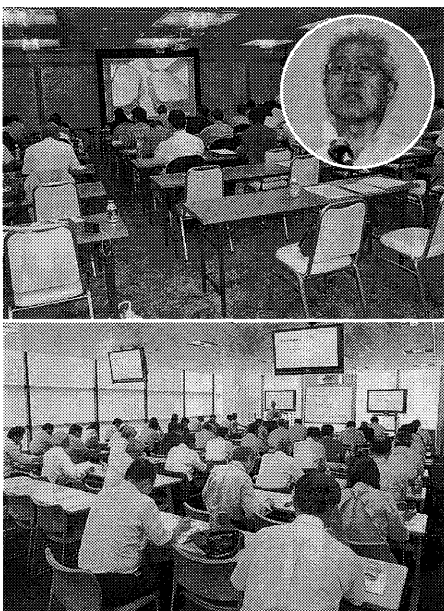
防災  
カーテン

## 補助ラベルで原反製造者判別

防災カーテンの原反製造者等が分かる仕組みが来月4月からスタートする。東京と大阪で日装連と公益財団法人日本防災協会が開催した「防災業務講習会」の講師養成講習会「で協会が発表した。今年2月に、自己消火性のない防災カーテンを自主回収する事態が発生したが、この教訓から防災カーテンの性能確保のための重要な方策として消防庁がいくつか方針を打ち出した。それらの中で、防災カーテンのトレーサビリティ(※)の仕組みの創設を指示し、それを受けて協会が対策を立てた。防災カーテンを扱う日装連組合員にとっても、消費者の防災カーテンに対する信頼を高める意義がある。

### 防災業務講習会 講師養成講習会開催

「防災業務講習会」の講師養成講習会は東京では8月27日、スクワール麹町で、大阪では9月5日、日建学院・梅田校で開催した。東京には48名、大阪では44名、合わせて92名、全県漏れなく日装連組合員が参加した。東京会場では日装連の富澤宏副理事長が大阪会場の稲垣京祐委員長が挨拶した。その後、防災協会の荻野博理事兼管理部長が防災業務講習会での講師として必須の知識をテキストを使って講義した。その後休憩を挟んで今回のポイントである「防災カーテンのトレーサビリティ」の日本防災協会の荻野博理事兼管理部長が説明した。会場は大阪会場。



講師養成講習会開催の様子。左：東京会場、右：大阪会場。

※トレーサビリティ 商品の流通経路を生産段階から最終消費段階までの間に、誰が扱ったか、履歴情報を確認できるようにすることを意味する。

方策について述べた。

荻野氏は、今年2月5日に公表した自主回収対象となる防災カーテンの原反が存在することが判明したことを踏まえて、消防庁が防災カーテンの性能確保のための方策を出したと述べた。その方策は4つある。

### トレーサビリティ体制を構築

補助ラベルは防災協会の補助ラベルは防災協会の業種が裁断・施工・縫製業者のE、または輸入販売業者のFとEの兼業になるが、それぞれ次のように対応する。

補助ラベルは、購入または元請業者から支給された防災原反(生地)に材料ラベルに併せて添付されている。カーテンに自社

仕組と方法は次のように策定している。縫製業者がカーテンに防災ラベルを縫い付ける際に、防災材料ラベルに添付してある「照会番号記載の補助ラベル」を一緒に縫い付けることで、カーテン使用者等が当該番号を協会に照会し、防災材料製造者、試験番号、パッチ・ロット番号等が確認できるトレーサビリティを確保する。



先頃、2014年4月～6月期の国内総生産(GDP)を内閣府が発表した。実質で前期比1.7%減、年率換算で6.8%と大幅に落ち込んだ。最大の要因はGDPの6割を占める個人消費にある。消費増税前の駆け込み需要の反動減を超えて、前期比5.0%減、年率換算で18.7%減少している。住宅投資は前期比10.3%減少した。企業の設備投資も前期比2.5%減と振るわない。公共投資は、政府が消費増税後の景気の落ち込み

を下支えしようとしたが、前期比0.5%減少した。消費増税は織り込み済みでマインスマイルは想定内という声もある。だが、1997年の消費増税時(3%→5%)と比べるとどう

### 適切な賃金上昇が必要

GDP 6.8%減の衝撃

97年は実質GDP成長率(前期比年率換算)は増税前1月～3月期の2.8%増から増税後の4月～6月期の3.5%減へと落ち込んだ。今回は増税前6.1%減から増税後6.8%減へと減少幅が大きくな

つて。このような状況であるにもかかわらず、果たして2015年10月の消費増税が実施されるべきなのか、国民的議論が大いに高まるべきではないか。

賃金の変動を反映した実質賃金(指数)は前年同月比1.4%減と1年以上前年を下回っている。このような中で、建設労働者の処遇改善すなわち賃金上昇はますます重要性を増している。

国土交通省は、公共工事の設計労務単価の適切な設定に向けて調査を実施し、賃金動向を把握していく方向を打ち出した。これを基に、実勢を反映した適切な設計労務単価設定につなげていく。また、登録基準技能者の賃金体系に対しても、マネジメント能力の評価方法とそれらの処遇への反映を検討していく方向を打ち出している。成果に期待するところである。

## より上質に、さらに格調高く

— ウッドブラインド「クレール」モデルチェンジ —

天然木の優しさと美しさで空間を彩る「クレール」が、さらなる「本物の価値」を追求して、生まれ変わりました。

- 1 スラットカラーと同素材のヘッドボックスを標準仕様  
ヘッドボックスとスラットの違和感をなくし、自然な仕上がりに。
- 2 昇降コード穴をなくした「クレールグランツ」誕生  
デザイン性はもちろん遮光性も向上し、美しさと快適さを両立。
- 3 質感を自在にコーディネート  
スラットカラーに新色登場  
木の質感を再現した本物志向のカラーがラインナップ。

Nichibei 株式会社ニチベイ

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-15-4 03-3272-2592

ニチベイ



## 全国理事長会や50周年 記念式典など審議

### 常任理事会

日装連は8月29日、高松国際ホテルにおいて常任理事会を開催した。西浦理事長の挨拶の後に審議に入った。

まず、今期4月から8月28日までの、ラベルの支給枚数の報告が事務局より行われ、全体で昨年比96%であるが、防災ラベルも数物ラベルも壁装ラベルも全て予算で立てた数量を大幅に上回っており、消費税の駆け込み需要が落ち着いてくる下半期からは順調な推移を示すだろうとの予想が述べられた。

続いて、8月27日と9月5日に行われる、防災講習会講師の養成講習会の説明が事務局より行われた。

今回の防災講習では、今までの防災ラベルの貼付に加えて、トレーサビリティの観点から、補助ラベルを新たに縫い付け作業が加わる事が発表されるので、事務局として必ず全組合で最低1人はこの講習会に参加する

ように依頼していたが、結局東京会場50名、大阪会場44名の合計94名の申込みが来ていることが報告された。

更に、9月18日の防災・施工管理委員会でもこのトレーサビリティの方法についての説明が防災協会の荻野部長を招いて行われる予定になっており、今後カーテン縫製に関わる組合員への周知徹底を行ってゆくことが確認された。

続いて、第32回内装士試験の締め切りが8月29日となっているが、これについて西浦理事長名での「内装士の受験の勧め」の文書並びに、副理

事長、委員長名での内装士・教育資格委員会からの文書が報告された。

小坂田副理事長からは、今回近畿ブロックでは15名の受験者がいること、組合の理事長の中には、組合の試験に挑戦する人がいること等が報告された。

最後に、平成26年7月31日付の、貸借対照表、損益計算書等が報告された。今年度4ヶ月間経過して、昨年に比べて日装連改革の成果が出ており、昨年は赤字だったものが今年度は黒字で推移している、各地での周年行事での交通費、交際費等が計上されているにも

関わらず、なおかつ黒字であるという点が強調された。これについて検討を行ったが、数字の推移は順調ではあるが、何が起るかわからないので、気を抜くことなく節約に努めてゆくようとの指示があった。

続いて、審議事項に移った。最初に、今年11月11日に行われる全国理事長会の開催案内の原案が事務局より示された。具体的役割分担等は、次回常任理事会において決定するが、常任理事のメンバーに全国理事長会の概要について理解をして頂くための原案であった。

この中で意見交換会のあり方についての討議が行われた。

事前に各組合に対して意見等の徴収を行い、その中から何点か選んで意見交換を行えば良いという意見や、ある程度こちらから事項を絞ってその中で意見交換を行うべきとの意見が出て、次回の常任理事会において決定することとなった。

また、ご招待する来賓や、講演会の内容については、9月3日の内閣改造・自民党の役員人事を待ってから決めることも確認された。

続いて、日装連50周年記念式典の開催について

の審議を行った。この内容については、10月末に開催予定の総務委員会において基本方針を決め、常任理事会に答申する形が本来の姿であるが、常任理事会の意向について事前に確認しておく必要があると判断して検討を行った。

ただし、これによって総務委員会の50周年記念式典に対する意向に影響はないことも確認された。

最後に、青年部・次世代委員会が主催し、関東ブロック青年部・次世代委員会が主管する、ジャパンテックスにおけるセミナー「成長へのパラダイムチェンジ」の説明が、角田副理事長より行われた。

青年部・次世代委員会では護送船団方式を止め、出来るブロックから、出来る組合からの活動を通して、この委員会の方針であり、その先陣を切って関東ブロック青年部・次世代委員会が提案したのでこのセミナーである。ジャパンテックス

を主催するNIFの協力も取り付けており、一部の経費負担と15万部印刷する招待状にこのセミナーの記事も掲載されることになっている。

また、会場は1000名収容で、ジャパンテックスの初日の14時から17時までなので、関東ブロックの青年部はもとより、各組合の理事長にも出来るだけ出席して頂くよう、今後文書や全国理事長会でPRを行ってゆくとのことであった。一時休憩を挟んで、タカハラコーポレーション(株)より、ビバシートフィルムの商品説明会が活発な質疑応答のもと行われ、閉会となった。

【出席者】  
西浦光(理事長、香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)、安田貴一(顧問、日装連)

東ブロック青年部・次世代委員会WG会を開催した。角田副理事長の挨拶の後、会議次第に基づいて審議を行った。

最初に、事務局より前回7月17日に行われた、関東ブロック青年部・次世代委員会の議事録が読み上げられ、内容の確認・承認を行った。

(3面へつづく)

日装連は8月21日、内装士・教育資格委員会WG会を日装連会議室において開催した。小坂田副理事長の挨拶の後に、会議次第に基づいて審議を行った。

最初に、前回の内装士・教育資格委員会で行った、全国の組合の理事長始め、幹部の方々、青年部の方々への、「内装士受験の勧め」の西浦理事長通達と、その内容を伝える日装連新聞8月号の第1面記事の説明が事務局より行われた。

その結果、受験の申し込みの締め切りが8月29日なので、それまでに余り時間は少ないが、小坂田副理事長と久保田委員長の名で、全国の10ブロックの内装士委員会にもう一度、各ブロック内の方々に「内装士の受験の勧め

め」をお願いすることとなり、8月22日に作成した「内装士受験の勧め」を各委員にファックスすることとなった。

続いて、内装士資格を、厚生労働大臣認定資格に格上げする方策の審議に移った。小坂田副理事長がタジマから入手して頂いた「床診断士」の資料の説明が行われ、特に副理

事長からは、必ず1級、2級のように2つ以上の等級に分ける必要があることが強調された。

厚生労働省の職業能力評価課の巻席上席技能検定官から頂いた、「社内検定認定制度のあり方」について、11月5日の第2回内装士・教育資格委員会全体会議に臨むこと

と内容の確認と日装連と

して対応してゆくべき姿についての討議を行った。この「社内検定認定制度のあり方」を良く読むと、現行の内装士制度ではクリア出来ない事項が多々出てくる事が分かったが、まず、現在行っている内装士の制度で、厚生労働省に対し書式のとって提出し、それに対して対応してゆくべき姿

も確認した。

そのために、まず事務局で厚生労働省に提出する書類を作成し、遅くとも9月下旬までに厚生労働省に提出し、指導と助言を頂く。その後その内容を精査してその対策を決めるため、第2回のWG会を10月22日(水)に開催することも決定した。

続いて、乾式工法(粘着)技術制度の改革についての審議を行った。これについては前回の7月15日の全体会議で、現行の乾式工法技術制度の創設に多大な努力をされた群馬組合の久保田委員長からの提案を受けての事務局提案であったが、一部の委員から、この制度を作る意義は認められるが、果たして現在の資格を持つている人が受けるのか、または新たにこの資格に

挑戦する人がどの位いるのかという疑問が出され、この件については各組にアンケートを行ってその意見を基に決めてゆくことになった。

このため、事務局として今回のWG会にアンケート調査の原案を提示したが、組合に対してこのジャンルの商品の様々な可能性や、価格が高値安定していること、壁紙に代わる新しい商品群としての今後期待できる事等の十分な情報がないままアンケート調査を行うことは、かえってこの資格への正しい認識を妨げるのではないかと意見がWG会から出され、事務局案は却下された。

これに代わって次のWG会までにこの乾式粘着シート類の今後の発展も踏まえたものと前向

きなマーケット情報や、実際の様々な施工事例、さらに日装連しかこの工法の制度を守ってゆけないこと、価格の維持にはいい加減な施工方法では無く各メーカー、商品ごとの正しい施工法が必要など、等の証明になるような資料を集めて検討し、改めて11月5日の全体委員会に諮るべきであるという事になった。

今後、WG会委員からの資料を基に、事務局でその資料を作成し、第2回のWG会において検討を行い、全体会議に提案することとした。

【出席者】  
小坂田達朗(副理事長、大阪)、久保田清委員長、群馬、小林克己(委員、青森)、山崎正通(委員、日装連)、押谷昭雄(委員、日装連)

日装連は8月6日、日装連会議室において、関

東ブロック青年部・次世代委員会WG会

の審議を行った。この内容については、10月末に開催予定の総務委員会において基本方針を決め、常任理事会に答申する形が本来の姿であるが、常任理事会の意向について事前に確認しておく必要があると判断して検討を行った。

ただし、これによって総務委員会の50周年記念式典に対する意向に影響はないことも確認された。

続いて、日装連50周年記念式典の開催について

の審議を行った。この内容については、10月末に開催予定の総務委員会において基本方針を決め、常任理事会に答申する形が本来の姿であるが、常任理事会の意向について事前に確認しておく必要があると判断して検討を行った。

ただし、これによって総務委員会の50周年記念式典に対する意向に影響はないことも確認された。

続いて、日装連50周年記念式典の開催について

の審議を行った。この内容については、10月末に開催予定の総務委員会において基本方針を決め、常任理事会に答申する形が本来の姿であるが、常任理事会の意向について事前に確認しておく必要があると判断して検討を行った。

ただし、これによって総務委員会の50周年記念式典に対する意向に影響はないことも確認された。

## 話題の新製品

TVOC  
大幅削減  
安心の  
シックスクール、  
シックハウス対策

ノーワックス  
メンテナンス  
ワックスなしでも  
キレイが  
長持ち



抗ウイルス効果  
健康な空間づくりを  
サポート

標準材料価格  
6色 厚さ 2.0mm 3,950円/㎡ 7,190円/メートル  
※表示価格には消費税および施工費は含まれておりません。  
●一般名称：ビニル床シートFS (JIS A 5705)  
●寸法：2.0mm(厚さ)×1,820mm(幅)×9m(長さ)  
●梱包：9m/巻  
●重量：3.3kg/㎡、54kg/巻  
ロンプロテクト マーブル  
ロンシール工業株式会社  
http://www.lonseal.co.jp/  
本社 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1821 FAX.03-5600-1890

ASWAN

AUTHENSE  
EDITION 7

一枚のカーテンから始まる新しい生活を提案するオーセンズ。  
魅力あふれるブランドシリーズをはじめ、デザイン&クオリティにこだわった多彩な商品で  
ひとりひとりに心地よい、「上質な日常をオーダーメイド」いたします。



アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL.06-6532-0171 URL http://www.aswan.co.jp  
東京/TEL.03-5439-5415 大阪/TEL.06-6745-2188 福岡/TEL.092-411-5091  
広島/TEL.082-245-0141 名古屋/TEL.052-918-8411 737-0100 福岡/TEL.011-731-9777





## 総会と社会保険加入促進のための講習会開く

### 壁装施工団体協議会

日装連や全国表具経師内装組合連合会(全表連)などで構成する壁装施工団体協議会(西浦理事長)は7月29日、通常総会・写真と社会保険加入促進のための講習会を開いた。



講習会を都内で開催した。総会冒頭、西浦理事長は挨拶に立ち、社会保険加入促進の講習会を各地で開くよう呼びかけた。講習会では、社会保険加入促進の講習会を各地で開くよう呼びかけた。講習会では、社会保険加入促進の講習会を各地で開くよう呼びかけた。

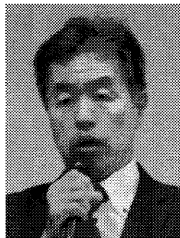
挨拶後、「標準の積算・見」も納得! 社会保険料「法」業界統一の標準積算の意義「元請け企業」(法定福利費)の計算方算・見積書の利用」など

## 「ジャパンテックス」と「ジャパンビルディングショー」合同開催、ビジネス効果

11月12日〜14日 東京ビッグサイト



西田武司氏



吉田正氏

日本インテリアファブリックス協会(NIF)と日本建築協会(JMA)と東京都港区は8月27日、WTCコンファレンスセンター(東京都港区)で「Japan Home Building Show 2014」の合同記者発表会を開催した。2012年から2つの展示会を合同開催してき

来場者数は4万人を見込んでいる。また、「HOSPEX Japan 2014」(東4、5ホール)が同時開催される。記者発表会では、始めに、ジャパンテックス実行委員長西田武司氏が「ジャパンテックスのビジョンについて述べた。今年のテーマを「窓と暮らしを彩るインテリア」として、ウィンドートリートメントのエクステリアを一堂に集めたスペシャルゾーンを展開する

## 潮流

昨今、建設業界では技術者不足が深刻化しており、内装業界においても、特に年度末になると、職人さん不足が顕著化し、現場で戦争のような毎日になることも珍しくなく、それも年々ひどくなっているのではないだろうか。

そんな中、佐賀の組合では事業の一つとして、少年刑務所の受刑者に対しての職業訓練として、壁装(クロス張)の技術指導を、毎週1回2時間半ほど、ここ4年ほど行ってきた。10月から始め、翌年9月の2級表装技能検定試験

## 少年受刑者を職業訓練

これからの人材育成 永田 智

者側の生徒の方は、毎年2人から4人ぐらいの生徒数で、同じ生徒さんを1年かけて指導していきま

ここ数年は壁装を志願する受刑者が増えていると聞きます。指導する立場として見ても、受刑者の態度が非常に素直であることや、これだけやれば、現場でも慣れるのは早いだろうと思いがちで、いざ採用になると、正直難しい

を目指し、約1年かけて技術指導を行っています。組合の指導側は、1人で毎週だと時間的負担が大変なので、4人の指導体制をつくり、毎週1人ずつのローテーションを組んで、1人が1度の指導になるようにしています。受刑

しかし、我々の内装業界では、職人養成はこれからの大きな課題であります。きつい、汚い、そして勤務時間が長いと、条件的に見ても、普通の学卒の人達が好んで来るとは思えない職種で、どちらかという毛嫌いです。ならばそういった、社会からドロップアウトしかけ、道に迷っている人たちに目標を持たせ、社会人として育成していくやり方も育成手段の一つではないでしょうか。そして、我々自身が、技能者としての自信とプライドを持ち、魅力ある業界になるように努力しなければならぬでしょう。

水平リサイクルタイルカーペット「ECOS® (エコス)」  
『ECOS LX-1000』シリーズ好評発売中!!

再生材比率 70% CO2削減率 -32%

ECOS® Resources for the future. 資源を未来へ。

ECOS LX-1900 リッチプレーン  
ECOS LX-1000 ストライプ

セールネットワーク  
【販売】株式会社 スミノエ  
http://suminoe.jp/interior

【製造】住江織物株式会社

浴室用床シート 安全性と清潔性に優れた浴室床への新提案

浴室リフォームに最適な浴室用床シート

バスナフローレ

規格 幅×長さ:1820mm×9m  
全厚3.5mm 梱包:9m/巻  
価格 9,600円/m<sup>2</sup> (材料価格 税抜き価格)

4つの優れた特長

- 防滑性
- 水はけ性
- 接触温熱感
- 衝撃吸収性

滑りにくいから安全、冷たくないから安心。浴室はもっと快適になる。

TOLI http://www.toli.co.jp 東リ株式会社

札幌ショールーム TEL.011(833)1730 東京ショールーム TEL.03(5421)3711 岡山ショールーム TEL.086-244-3366  
名古屋ショールーム TEL.052(745)1691 大阪ショールーム TEL.06(6943)1649 高松ショールーム TEL.087-815-1150



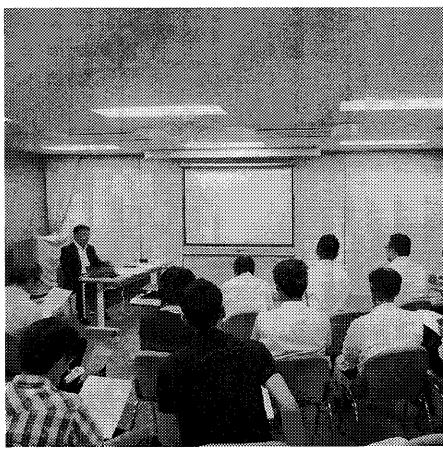
北から南から

クローズアップ

改めて問題を再認識

岐阜組合「ガヤガヤ会議」に成果

岐阜県室内装飾事業協 議に松田青年部長と木  
同組合河島理事長は 田青年副部長が出席し  
7月18日、岐阜県青年中 央会  
中央主催の「ガヤガヤ会 議」が、テーマにもつぎ自



「どうせ買うなら」提唱の寺本氏が  
ガヤガヤ会議で講演

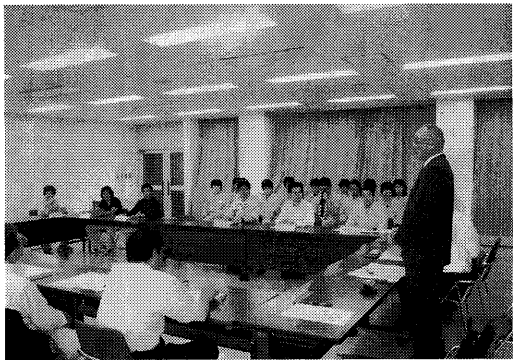
由な意見交換や懇談、外  
部から講師を招いて懇談  
会を行うことで、各組合  
の青年部または青年部員  
企業の活性化や課題への  
解決を学習してもらうた  
めに開催している。平成  
18年から毎年開催してい  
る。

岐阜組合としては、会  
議に出席することによっ  
て、「新しい発想による組  
合や組合青年部の事業の  
仕組みづくりの参考にす  
る。また、青年中央会の活  
動の活性化、新しい事業  
の創出の参考にしたい」  
との動機から出席した。  
今回は、他県青年中央  
会の取り組みの中から参  
考となる事例を紹介し、  
意見交換することで、各  
組合青年部における新た  
な取り組みのきっかけに  
なり、ひいては岐阜県中  
央会の活動の活性化等に  
つながることを目的に開  
催に開催した。「青年部と  
青年中央会を活性化す  
るために」をテーマに、福  
井の中小企業団体青年中  
央会の顧問、寺本光宏氏  
が講師となった。  
寺本氏は、福井県青年  
中央会の会長時代に、必  
要なものや青年部員から  
買い、会員同士のビジネ  
ス交流を促進する「どう  
せ買うなら運動」を推し  
進め、組合や組合青年部の  
活動を一般市民にも知っ  
てもらおうと体験型青年中  
央会を企画、実施するな  
ど、斬新な仕掛けをいく  
つも考えた。それらを実  
行した結果、青年中央会  
事業への会員参加率を80  
%に向上させ、さらに青  
年中央会事業を通じた組  
合青年部の活性化のきっ  
かけづくりに取り組み  
だ。

内装を実地で指導

兵庫組合 インターンシップ実施

内装業への若者の入職  
の促進や内装業の社会的  
認知度を上げるのに、一  
役買っているインターン  
シップを、兵庫県室内装  
飾事業協同組合(濱田正  
和理事長)は平成5年か



インターンシップの開校式

会議の成果として岐阜  
組合は▽「体験型青年中  
央会」は岐阜県青年中央  
会でもぜひ実施すべき▽  
「どうせ買うなら運動」  
はおもしろい事業▽青年  
中央会には仲間がで  
て、取引につながる「き  
っかけづくりの場」であ  
ることが再認識できた▽  
青年中央会を上手に活用  
することも、組合青年部  
活性化の一つの方法だと  
理解できた―などを挙  
げている。

術専門学院  
(神戸市西  
区学園東町  
5-2)で  
実施してい  
る。

平成5年  
から、組合  
ではインタ  
ーンシップ  
を始め、歴  
史的にも実  
績を上げて  
いる。学院  
のインテリ  
アリフォー  
ムコースは  
平成2年に  
開設された  
が、県立の  
専門学校の  
同コースが  
あるのは珍  
しいとい  
う。設立準  
備段階から  
組合は協力  
してきた。講  
師として、  
壁紙、プラ  
スチック床  
、カーペッ  
トなどで優  
秀な技能を  
持つ組合

長尺塩ビシート溶接工法

石川組合 校務士に講習



学校校務士へ長尺塩ビシート  
溶接工法を講習

石川県イ  
ンテリア事  
業協同組合  
(宮本外次  
理事長)は  
7月24日、  
金沢市内の  
小中学校の  
学校校務士  
(学校用務  
員)へ講習  
会を実施し  
た。長尺塩  
ビシート溶  
接工法を講  
習したが、金  
沢市教育委員  
会から依頼  
を受けたもの  
で、10年前  
にも同じ依頼  
があった。業  
務体制の見  
直しで校務  
士の日常業務  
の遂行能力  
の向上の一環  
として、教  
育委員会が石  
川組合に頼  
り、組合から  
講師を派遣し  
た。講師は、  
岩田昌成氏  
(I.I.N.I  
代表)で、同  
社の社員3名  
が補助として  
参加した。金  
沢市内の小中  
学校校務士計  
6校の学校校  
務士12名(男  
女各6名)に  
講習した。長  
尺塩ビシートの  
破損部を切り  
取り、新しい材  
料で補修し、ジ  
ョイント部を溶  
接し、作業を中  
心にいった。

や分かつていることでも  
改めてこういう機会(講  
演)があると、同じ立場  
の人間が同じ思いをして  
いると再認識し行動に移  
せるチャンスだと思っ  
た」など。

組合は語っている。  
インターンシップに参  
加した学院生の感想。「社  
長について1日で3つの  
現場を回りました。それ  
ぞれ全く違う現場なので  
大変興味深かった。リフ  
ォームと新築では新築は  
きれいなのが当たり前の  
ので、リフォームの方が  
完成した時に面白みがあ  
ると思った」

談話室

先日、恵那山、伊吹山、荒島岳  
白山、の頂上を目指し、登山を  
してきました。綿密な計画と気力体  
力を補うため、歩きを毎日2時間、  
ランニング、筋トレをし、足腰の  
鍛錬をし、計画通りの準備を終  
え、さあ出発! 空港に着いたが、  
天候不良で飛行機は飛ばず、急遽、  
車で鹿兒島から高速を使い往復2  
700km、4人で2時間ずつ、疲  
れないよう交代で運転しました。

幸せを山の神に感謝

登山三昧 椎原 孝二

5月には近畿の屋根、大峰山  
(1915m)、昨年8月は乗鞍岳  
(3026m)、御嶽山(3067  
m)、奥穂高岳(3190m)でも  
天候に恵まれ最高の登山でした。  
頂までの眺望は3000m級でな  
いよう交代で運転しました。

山といえは、学校の校歌などに  
良く出てきます。我々世代にとっ  
て親しみを感じ、幼い頃の思い出  
を感じさせ、いつまでも心に残っ  
ています。私が登山してみても思  
うことは、自然界には神が宿るとい  
われていますが、ひたすら一歩一  
歩、頂を目指し事故なく、登頂出  
来た時、山の神に感謝し自分がこ  
こにいることの幸せ、目標達成出  
来たことに感謝しています。

次は目標は外国の山に登ること  
です。2年後位には行きたいと考  
えて居ります。最近ゴルフ仲間も  
山登りに誘い、結構楽しんでや  
っています。まずは何でも挑戦し  
てみては、無理せずに。  
今考えてみると、38年も仕事  
ができたことは、好きな仕事に巡り  
合えたから、そしてお客様、社員、  
業界の皆さんに支えられたことに  
大きな感謝を申し上げたいです。  
そして、私に好きなことをさせて  
くれた妻、家族の有難さを感じる所  
でございす。

(鹿兒島組合理事長)

仕事上の利点も

香川組合 瓦施工組合と交流

香川県室内装飾事業協  
同組合(原義武理事長)  
は7月14日、異業種交流  
会を開いた。香川の瓦施  
工組合とゴルフコンペを  
行った。組合の原理事長  
が瓦施工組合の青年部長  
だった好川氏と仕事で親  
交があったことから、交  
流の話が持ち上がった。



交流会では  
ゴルフを行った

関心が強いことがうかが  
われた。また、交流を深  
めることで、業種の違  
いはあってもお客様への気  
持ちは持ち方、仕事に  
対しての探究心などで共

通する点に共感した」と  
語っている。「工期的に現  
場では互いに顔を合わせ  
ることがない業者が交流  
することに意義がある」。  
交流会後、香川組合の  
組合員が顧客から瓦を受  
注し、瓦施工組合に依頼  
した。このようなことか  
ら、年2回程度青年部で  
交流していけば、顧客が  
紹介し合えるなど仕事面  
で利点が出てくること、  
さらに交流会が深められ  
て香川組合は意気込む。



北海道ブロック

24日 前期技能検定学科トライアルを実施。受講者はプラスチック系1級1名、2級4名。木質系1級1名。

27日 防火業務講習会に大連防炎委員長が出席。

東北ブロック

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に村上事務局長が出席。

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に村上事務局長が出席。

北信越ブロック

27日 プラスチック作業技能検定を実施。受験者は1級4名、2級1名。

同日 防火業務講習会に講師養成講習会に浦辺信賢氏が出席。

宮城

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に事務局長が出席。

29日 防火業務講習・防火壁装講習会を開催。出席者約80名。

関東ブロック

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に野口義明氏(株野口)、事務局が出席。

4日 県北支部が支部会を開催。①共同受注②研修会について審議。

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に本田理幸氏、川上専務理事が出席。

山形

19日 平成26年度壁装作業トライアルを実施。参加者は技能検定1級受験者5名、2級5名。

22日 県中小企業団体事務局協議会平成26年度

新潟

1日 床仕上げ技能検定を実施。受験者はプラスチック系1級5名、2級5名。木質系1級2名、2級5名。木質系1級2名、2級5名。

4日 新潟市土木部との意見交換会に坪谷理事が参加。

8日 第2回40周年記念委員会に関係者6名が出席。

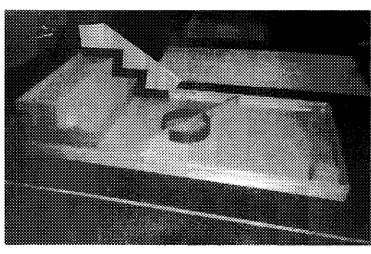
22日 建連連の第1回事業運営委員会に坪谷理事が出席。

福島

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に山中行男理事長、坂本竹事務局長が出席。

4日 県北支部が支部会を開催。①共同受注②研修会について審議。

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に本田理幸氏、川上専務理事が出席。



茨城

20日 理事会・監事会を開催。①総会後の経過報告②ラベル会員について審議。

27日 防火講習のための講師講習会に谷口専務理事が出席。

19日 平成26年度壁装作業トライアルを実施。参加者は技能検定1級受験者5名、2級5名。

22日 県中小企業団体事務局協議会平成26年度

栃木

8日 技能検定実技試験プラスチック系床仕上げ作業を実施。受験者は中国人研修生3名。

20日 内装仕上工事検査定カ―テン工事作業基礎2級実技・学科試験を実施。受験者は中国人研修生3名。

石川

27日 防火講習会の講師養成講習会に平岡副理事長、川西理事が出席。

3日 技能向上訓練に川口理事他が出席。

5日 シルバー講習会、朝日町会場下見に川口理事他1名が出席。

同日 県建設工事業団体協議会役員会・定時総会に宮崎理事長、平岡副理事長が出席。

15日 匠の技展に川口理事他3名が出席。

21日 9月2日 シルバー講習会を開催。参加者11名。

22日 関係団体平成26年度通常総会に平岡副理事長、川西理事が出席。

福井

27日 防火講習会の講師養成講習会に平岡副理事長、川西理事が出席。

3日 平成26年度前期技能検定実技試験を開催。受験者は壁装1級5名、2級2名。プラ床1級2名、2級2名。

6日 三役会を開催。11日 第42回石川の技

5日 ふくい青年中央会第3回理事会に西村一哉青年部副部長が出席。

6日 「あなたの会社訪問記」取材。玉木装飾店で西原副理事長、玉木秀幸氏(玉木装飾店)が

埼玉

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に山中行男理事長、坂本竹事務局長が出席。

4日 県北支部が支部会を開催。①共同受注②研修会について審議。

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に本田理幸氏、川上専務理事が出席。

群馬

6日 中央技能検定委員会内装仕上施工(木質系床仕上げ工事作業)に青木副理事長が出席。

11日 ものづくりマイスター講師派遣打合わせに壁装―久保田理事長、床仕上げ―青木副理事長、県職業能力開発協会後藤次長、高崎産業技術専門学校住まいづくり科の丸尾氏が出席。

24日 一般社団法人日

東京

1日 第37回納涼ビアパーティを開催。参加者は34社・77名。

5日 流通研究会を開催。

6日 環境委員会を開催。

7日 企画事業委員会を開催。

20日 21日 「職長・安全衛生責任者教育」講習会を開催。受講者は20日

神奈川

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に北原理事長が出席。

5日 内装士(I・D)会が役員会を開催。

21日 諏訪・岡谷支部が平成25年度支部総会を開催。

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に北原理事長が出席。

千葉

6日 教育資格委員会を開催。ものづくりマイスターについて審議。

20日 リリカラ(株)千葉営業所より2名来組。9月18日に開催するタイノック講習会の打合せ。

21日 平成26年度第1回防火壁装講習会を開催。出席者は更新40名、新規12名、計52名。

27日 平成26年度前期技能検定(実技)を実施。受験者はプラスチック系1級1名、2級2名。木質系1級2名、2級2名。

同日 防火業務講習会に講師養成講習会に鳥飼事務局長が出席。

三多摩

6日 定例理事会を開催。①組織拡大②各委員会などについて審議。

23日 納涼ワインの夕べを開催。出席者11名。

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に4名出席。

29日 八王子・町田地区ブロック会を開催。

山梨

7日 第2回理事会を開催。防火壁装・防火業務講習会について審議。

18日 甲府地区消防本部防火壁装・防火業務講習会の打合せ。

27日 防火業務講習会に講師養成講習会に佐々木氏他1名が出席。

29日 県シルバー人材センター連合会技能講習会の打合せ。

中部ブロック

21日 県中央会主催の防火業務講習会を開催。出席者は81名(全員3年間の資格を取得)。

27日 平成26年度第1回防火業務講習会を開催。出席者は81名(全員3年間の資格を取得)。

岐阜

21日 県中央会主催の防火業務講習会を開催。出席者は81名(全員3年間の資格を取得)。

27日 平成26年度第1回防火業務講習会を開催。出席者は81名(全員3年間の資格を取得)。

静岡

同日 第1回防火壁装講習会を開催。出席者は79名(全員3年間の資格を取得)。

20日 富士宮支部定例



会を開催。①県理事による理事会報告②25年度支部会計報告③富山市技能功労者表彰④支部単独事業などについて審議。

23日 静岡支部「親睦納涼会」を開催。支部員、賛助会員合わせて19名が出席。

27日 防災業務講習会の講師養成講習会に村上達雄氏、望月英頼氏、中田望氏、事務局が出席した。

30日 平成26年度技能検定実技試験を開催。受験者はプラスチック系床作業1級1名、2級1名、木質系床作業1級3名(他組合)。

愛知

3日 技能検定トライアルを実施。技能士会主催による実技技能検定(3作業)の第2回事前講習会を実施。参加者は壁装1級11名、2級3名、プラスチック1級7名、2級2名、木質1級11名、計34名。

4日 県中小企業共済組合の情報誌取材に川瀬理事長、藤井事務局長が対応。

11日 納涼ビアパーティを開催。組合員51名、賛助会員13名、計64名。

19日 技能検定実技試験を実施。受講者4名。

三河

27日 防災業務講習会の講師養成講習会に藤田保太郎氏が出席。

同日 組合親睦夕食会を開催。参加者18名。

22日 第272回理事事業計画①今年度の事業計画②防災業務講習会③防災業務講習会④SP事業などについて審議。

大阪

6日 青年部会幹事会を開催。

9日・10日 平成26年度前期技能検定実技試験を実施。受験者は壁装1級28名、2級5名、計33名。プラスチック1級25名、2級9名、計34名。

21日 内装士教育資格委員会WG会に小坂田理事長が出席。

26日 青年部会10月実施予定のボランティア打合せに大西部会長、佐々木副部会長、事務局が出席。児童福祉施設「四恩学園」を訪問し、施設長と打合せ、現場確認を行う。

1日 青年部主催30日開催の「HYOGOTEK20」案内状を送付。

5日 技能検定試験を実施。

6日 壁装技能検定試験(採点・撤収)、技能士会幹事会を開催。

17日 神戸高等技術専門学院による第1回壁装競技会を開催。技能士会が協力、組合は後援。

20日 神技連理事会を開催。

21日 「HYOGOTEK20」

14日 受付締切まとめ。

24日 ものつくり体験館・夏休み親子教室を開催(技能士会が協力)。

25日 壁装技能検定試験・学科講習会・反省会を開催。

26日 青年部会を開催。

29日 三役会議を開催。

同日 神戸高等技術専門学院の第1回壁装競技会の表彰式を開催。

4日 奈良技能フェスティバル実行委員会に松下理事長、池田副理事長が出席。

5日 役員会を開催。近畿ブロック会議、スケジュールなどについて審議。

28日 8月度「登録基幹技能者更新」7名の書類を提出。

同日 防災表示者登録業務(確認事項変更届出書)3名の書類を提出。

21日 総務委員会(第2回)を開催。

23日 技能検定(学科)事前講習会を開催。受講者は壁装16名、床3名。

5日 教育情報内装士部委員会を開催。①委員長の選任②平成26・27年度事業の実施具休案について審議。

22日 組合卸部会員との懇談会を開催。出席者は卸部会員6名、組合役員他11名。

19日 壁装作業技能検定実技試験に検定委員1名を派遣。

25日 内装士資格検定試験の受験申請書を1名が提出。

2日 平成26年度技能検定(木質系)実技本試験を実施。

8日 県技能士会連合会「熊本県マイスター」設立懇親会に中野理事長が出席。

10日 夏の技能祭視察に中野理事長、田中理事、鶴田内装士会常任幹事が出席。

23日 平成26年度技能検定(プラスチック系床作業)実技本試験を実施。

29日 防災・防火壁装講習会を開催。受講者25名。

8日 技能検定実技試験(プラスチック系床作業)を実施。受験者は1級2名、2級1名。

21日 三役会を開催。

22日 青年部・施工技術者部会総会・懇親会を開催。会議に28名、懇親会に34名が出席。

27日 防災業務講習会の講師養成講習会に2名が出席。

29日 防災・防火壁装講習会を開催。受講者25名。

近畿ブロック

1日 青年部・次世代座談会・懇親会を開催。

19日 近畿ブロック青年部・次世代委員会のア

滋賀

5日 組合員会を開催。

24日 技能検定試験を実施。受験者は壁装1級2名、プラスチック床1級4名。

30日 内装士トライアルを実施。受講者4名。

京都

31日 技能検定床学科試験を実施。

同日 京都室内装飾技能士の会「ボランティア活動」として「京都市羽東児童館」と「京都市納所城之内児童館」でタイルカーペット張替、塩ビシート張替を実施。

兵庫

30日 日装連内装士資格試験トライアル講習会を開催。兵庫組合1名、大阪組合4名、滋賀組合4名、和歌山組合5名、計14名が受講。

2日 役員・委員合同委員会を開催。

8日 内閣府公正取引委員会・名王、高地氏が来訪。

20日 県商工労働部長中村光男氏、県中小企業課課長内田氏、団体商業グループリーダー落合氏

九州ブロック

5日 表具組合による技能検定壁装トライアルを実施。当組合より1級1名が受講。

21日 技能検定床作業1級1名、2級1名、プラスチック1級1名、計3名が受講。

22日 技能検定壁装・プラスチック1級1名、計2名が受講。

26日 技能検定壁装・プラスチック1級1名、計2名が受講。

長崎

5日 表具組合による技能検定壁装トライアルを実施。当組合より1級1名が受講。

21日 技能検定床作業1級1名、2級1名、プラスチック1級1名、計3名が受講。

22日 技能検定壁装・プラスチック1級1名、計2名が受講。

26日 技能検定壁装・プラスチック1級1名、計2名が受講。

大分

1日 組合創立40周年記念誌を発行。

7日 県中小企業組合士協会第29回定期総会に事務局員が出席。

26日 技能検定床作業1級1名、2級1名、プラスチック1級1名、計3名が受講。

四国ブロック

徳島

21日 「標準・積算・見積書の考え方と法定福利費」講習会に組合員、賛助会員が出席。

28日・29日 技能検定トライアルを実施。出席者は技能検定受験予定者壁装4名。

香川

1日 高松西支部会を開催。①内装士資格試験②香装協研修旅行③賛助会員懇談会④壁装施工積算・見積もり単価などについて審議。

2日・3日 技能検定トライアルを実施。受験者は表装(壁装作業)1級4名、2級1名、内装

愛媛

22日 第274回理事事業計画①支部会報告②賛助会員懇談会③香装協研修旅行④内装士専門技術者育成事業⑤壁紙施工の業界統一標準の積算・見積りフォームは大臣認定の防火壁装のボランティア事業などについて審議。

26日・27日 香装協研修旅行(徳島・高松・高知)を実施。11名が参加。

高知

1日 教育情報委員会を開催。

同日 青年部会を開催。

福岡

5日 定例四役会を開催。

同日 総務委員会を開催。

12日 定例理事会を開催。

19日 技能検定トライアル(1回目)を実施。

21日 「標準・積算・見積書の考え方と法定福利費」講習会に吉永理事長、岡村専務理事が出席。

同日 青年部会を開催。

佐賀

8日 佐賀少年刑務所受刑者への壁装2級技術指導講師団と少年刑務所教育専門官との次年度講習に向けた合同会議を開催。

23日 技能検定壁装1級1名、2級1名、プラスチック1級1名、計3名が受講。

26日 技能検定壁装・プラスチック1級1名、計2名が受講。

沖縄

13日 26年度プラスチック系床作業実技試験準備講習会を開催。受講者は1級4名。

21日 26年度プラスチック系床作業実技試験を実施。受講者は1級6名。

27日 防災業務講習会の講師養成講習会を事務局が受講。

宮崎

28日 技能検定表装・壁装作業の実技試験を実施。

同日 技能検定壁装・プラスチック1級1名、2級1名、計2名が受講。

